

少年は町の未来 夢に向かって力をつけよう～少年教育推進目標～

“休みの日、何して楽しもう?”

湧ゆう湧くわく体験塾が「チューリップボランティア」を行いました!

5月14日、湧ゆう湧くわく体験塾がチューリップフェアでのボランティア活動を行いました。

この日は園内のチューリップがちょうど見ごろを迎えたこともあり、朝からたくさんのお客さんが訪れていました。塾生は3つの班に分かれ、「掘り取り体験のお手伝い」「シャッター押します!」「入り口での検温呼びかけ」という3つの仕事を順番に行いました。



初めは声を出すのも恥ずかしがっていた塾生も慣れてくるにしたがってだんだん大きな声が出るようになってきたり、掘り取りのお手伝いも失敗なしにスムーズにできるようになっていきました。中にはお客さんと記念撮影をする場面も見られるなど、お客さんからたくさんの「ありがとう!」をもらいました。

体験塾ではこれからも月に1回程度、地域の特性を生かしたさまざまな体験を行いながら交流の輪を広げていきます。

幼児芸術鑑賞会のお知らせ

お子さんの情操を育むことを目的に、未就学児童とその保護者を対象としている「幼児芸術鑑賞事業」を開催します。

今回は、実力派キリガミスト「ちあき」とシンガーソングマジシャン「たち」、和太鼓奏者「しんた」のユニットによるスーパーステージ!

幼児から大人まで楽しめる内容となっていますのでぜひ楽しい時間をお過ごしください!

【日 時】7月14日(木) 10:30 開演 ※認定こども園のみ 鑑賞予定

7月15日(金) 10:00 開演 ※湧別認定こども園、芭露保育所 鑑賞予定

※公演時間は1時間程度の予定です。

【場 所】文化センターさざ波 多目的ホール

【対 象】町内の未就学児童とその保護者の皆さん

※事前申込みはいりません。

【演 目】「きりがみマジック和楽器コンサート」

【入場料】無料

【お問い合わせ】社会教育課 (TEL5-3132)

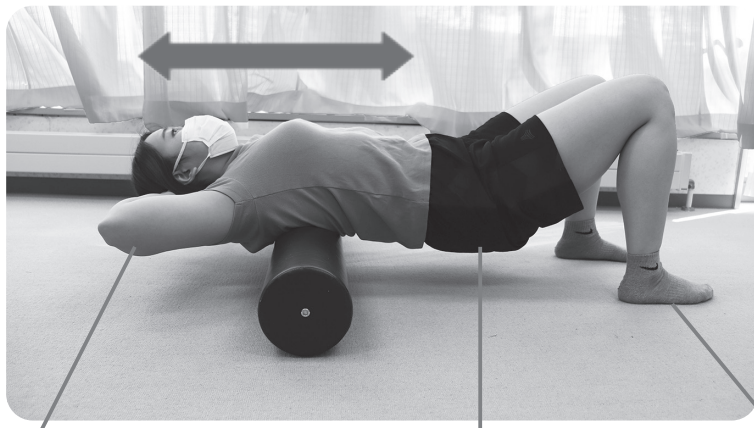


明日の元気は、きょうのスポーツから みんなで体を動かし楽しもう ～スポーツ振興の推進目標～

ちよいトレ☆教室! ～No.37～運動指導職員 原 まほ 茉畝

◎ちよいトレ ■背中ほぐし

お尻を床につき、上体を倒して、ローラーを背中にあてる。両ひざを立てて足を腰幅に開く。両手で頭を支えたら、お尻を浮かせて、ローラーをゆっくり上下に10回動かす。



両手で頭を支える

お尻を浮かせる

足は腰幅に開く

首下から肩甲骨下が柔らかくなると背骨がよく動くようになるので、呼吸が深くなります。



「1ヶ月エッセイ」社会教育委員さんのある一日 第139回

5月25日に住民の参加率を競うスポーツイベント・チャレンジデーが行われました。昨年は3町で競い湧別町は最下位、、、。今年は秋田県八峰町との対戦です。やる気満々ですから朝6時に散歩でTOMへ向かい、花火の合図の後、気持ちいい青空の下、50人程の人数でラジオ体操とストレッチ！（ラジオ体操も数年ぶりだと忘れてるもんですね）10時からは3B体操で団体参加となり、役場の方もいらして皆さん張り切って頑張りました。未来が変わる。

“毎日15分の運動で体、未来が変わる”というキャッチフレーズのとおり、健康寿命を延ばすためには、食事・睡眠と同じく欠かせないものが運動です。わかっても継続することはなかなか難しいですが、自分に合った運動を見つけて、ほんの数分でも長く続けていくことが重要なあと改めて思えた一日でした。

さて、チャレンジデーの結果は、、
湧別町（参加率）：61.9%
八峰町（参加率）：59.0%
見事湧別町の勝利となりました。

当日町内は、
参加率で競います！！
北海道
ゆうべつちょう
湧別町

秋田県
はっほうちょう
八峰町

社会教育委員 渡辺 香織

子どもは町の宝 手を取り合い支え合って育てよう ～家庭教育推進目標～

第3回【家庭教育コーナー】

前回募集した「うちの困ったチャン」。こんな話題が……。

小学校2年生の男の子です。学校に行く時間は決まっていますが、毎朝ぎりぎりに起きて、ご飯を食べるまでにもかなり時間をかけます。「この時間に出ないとダメなんだ」という意識が全くありません。「時間ないよ」と言うと「じゃ、食べないで行くの？」と。もう～、「どっちもダメ！」と言えない私のストレスがたまる一方！



子供が勉強をしなくてこまっています。小学校5年生なのですが、宿題も私が怒って言ってしびしびやるくらいです。言わなきゃやりません。なのでテストはいつも最悪の結果です。何か良い方法ないでしょうか？物でつつたりするしかないのかな？有名な塾に通わせるとか？悩んでいます！

テレビを見ながら食事をするのが、いけないのか……。うちの子は、ときどき、食べ物と間違えて、箸を「がりり！」とかむ。または、テレビに集中するあまり、口に入れた食べ物を、口を閉じるのを忘れて「ポロリ」と落とす。もう、小学校4年生なんですけど……



「うちもそう！」なんていう声が聞こえてきそうですね。マイペースと言えばそうなんでしょうけれど、親からすると何とも歯がゆい。みなさん、どうしてます？

◇子育てに関する保護者の疑問や悩みに答える家庭教育相談を行っています。下記の連絡先からどうぞ。また、参加者が気軽に子育てについて交流できる場の開設などを検討中です。関心のある方は併せて下記からご意見お聞かせください。

【メールアドレス】 adviser@town.yubetsu.lg.jp

【電話番号】 5-3132 (社会教育課)



図書館は町民の憩いの場 みんなで学び楽しもう～図書館活動推進目標～

今月の読書・本についての 名言・格言

世界の偉人や有名人たちは、本にまつわるステキな言葉をたくさん残しています。毎月その中から、読書のきっかけになれるように紹介していきます。

今月は、**美輪明宏**（俳優、歌手）

「言葉が足りないのは本を読まないから。
美しい言葉に触れ素敵な表現を自分の中に
ストックする。
意思の疎通は言葉ありき。」



「ほほえみを忘れずに。ルンルンでいきましょう」家の光協会

絵本作家山本孝さんの原画展「おばけのきもだめし」を開催します。



絵本「おばけのきもだめし」（内田麟太郎 / 文、山本孝 / 絵、岩崎書店刊）の原画展を開催します。

今夜はおばけのきもだめし大会。おばけの子どもたちは、おばけの森へ飛び込みます。「こわいよ～」「いきたくないよ～」「おばけのもりは、いやだよ～」

おばけもおばけが怖いんです！

山本孝さんの色彩豊かで迫力満点の原画を、どうぞこの機会にご覧ください。

- ◇ 展示場所 中湧別図書館
- ◇ 展示期間 **7月1日（金）～7月14日（木）**
展示期間中の休館日 7月4日（月）、11日（月）
- ◇ 協力 株式会社岩崎書店
- ◇ 問い合わせ先 中湧別図書館（電話 2-3150）

～遠軽・紋別地区公共図書館連携展示～ 特別展示「鉄道」開催のお知らせ

■ 展示期間 **7月16日(土)～8月17日(水)**

■ 連携館 **【遠軽地区】**

遠軽町図書館、佐呂間町立図書館、
中湧別図書館・湧別図書館

【紋別地区】

紋別市立図書館、滝上町図書館、
興部町立図書館、雄武町図書館

■ 展示紹介

・特別展示「鉄道」
(遠軽・紋別地区公共図書館連携展示)

惜しまれつつ廃線となった名寄本線は、大正10年に全線開通して今年で100年になります。また、日本で鉄道が開業して150年となります。これを記念して、「名寄本線」をはじめ、鉄道関連資料を展示します。



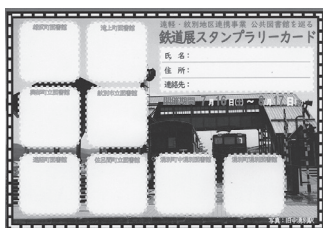
昭和60年頃 中湧別駅ホームの様子



平成元年 名寄本線廃線
ー「名寄本線」よりー
「さよなら列車を取り囲む人々」上湧別駅
(出版：名寄本線代替バス運営協議会)

● 遠軽・紋別地区の公共図書館が同一テーマで連携展示を行います。

● 展示期間中、連携館8館による「スタンプラリー」も実施しますので、こちらもお楽しみください。



「スタンプカード」

～上記展示期間中に特別展示「松浦武四郎」を開催～

展示期間中の7月17日は、「北海道みんなの日（愛称：道みんなの日）」です。北海道の名付け親とされる松浦武四郎が明治政府に「北加伊道（ほっかいどう）」という名称を提案した日になります。この「道みんなの日」を記念して、松浦武四郎関連本を展示します。

※湧別図書館は、カウンター上のミニ展示です。貴重資料は展示のみで貸出はできません。

7月の図書館休館日

7月4日（月曜日）、11日（月曜日）、18日（月曜日）、25日（月曜日）

【開館時間】 10:00～18:00

【貸出冊数】 ひとり何冊でも借りられます。

【連絡先】 中湧別図書館 電話 2-3150
lib-n@town.yubetsu.lg.jp

【貸出期間】 2週間

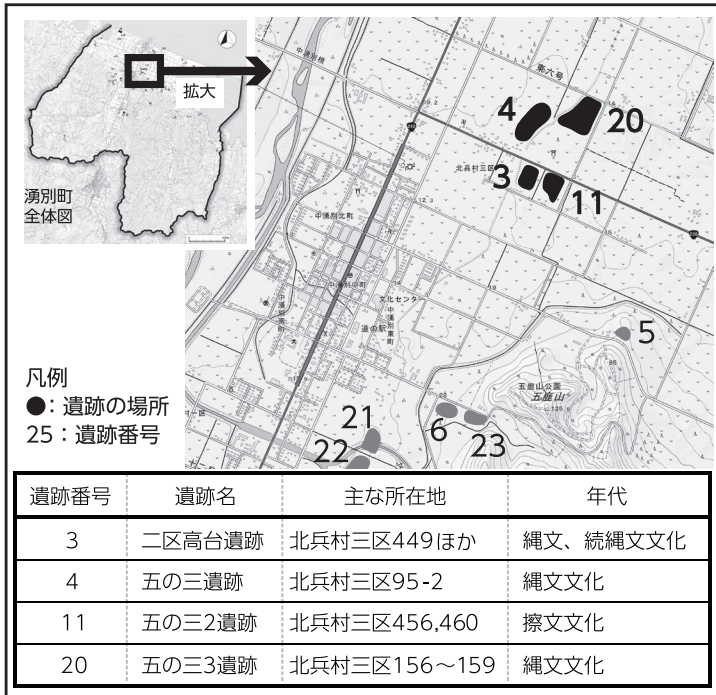
湧別図書館 電話 5-3122
lib-y@town.yubetsu.lg.jp

埋蔵文化財シリーズ60
町内の遺跡9

身近な場所に遺跡!? 【北兵村三区】

博物館だより
—ふるさと館 JRY・郷土館—
【第149号】

遺跡は、みなさんのお住まいや普段利用する道路の横など意外と身近なところにあるものです。今回は、湧別町にある57か所の遺跡から北兵村三区（五の三）にある遺跡をご紹介します。



北兵村三区では、4つの遺跡が神社の周りで確認されています（左図）。

4遺跡とも、採集された土器などから時期が特定されています。二区高台遺跡は北筒式土器（ほくとうしきどき）や後北式土器（こうほくしきどき）が見ついているため縄文文化中期（約5,000～4,000年前）と続縄文文化後期（約1,800～1,500年前）の頃だと考えられます。五の三遺跡は縄文文化晩期、五の二2遺跡は擦文文化、五の三3遺跡は縄文文化です。

断続的にはありませんが、長期間にわたり古代の人の活動の痕が確認されるため、北兵村三区は湧別の歴史を知る上で重要な地域です。しかしながら、この地域で採集できた資料が博物館にはありません。採集した場所が確認できる土器や石器をお持ちの方がおりましたら、ふるさと館 JRY に情報提供ください。

* 遺跡の位置・内容の詳細は、北海道教育委員会ホームページ「北の遺跡案内」でも確認できます。

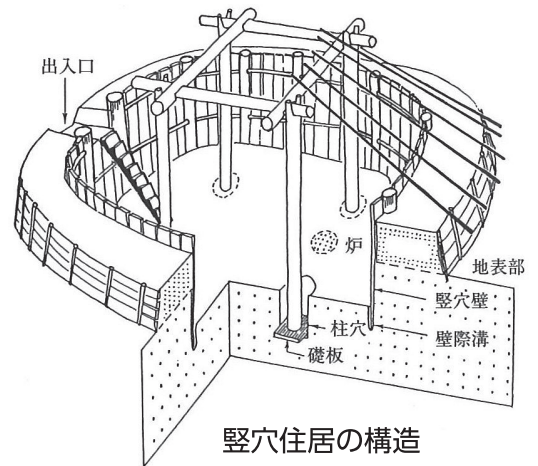
発掘調査で
わかること

竪穴住居のはなし（構造）

竪穴住居は「地面を掘り下げて床面が作られた半地下式の住居」のことで、道内では縄文文化から擦文文化の頃（約13,000～800年前）に使用されていました（右図）。

特徴は、半地下式のため地面がそのまま壁になっていることです。そのため、気密性が高く寒冷地に適していました。屋根は草ぶきが主流だと考えられていますが、その上を土で覆いさらに気密性を高めたものもありました。

住居内部の中央または奥には炉があり、食事・調理の痕跡が確認できます。一方で、柱や屋根、壁などの構造は、あまり正確にはわかっていません。素材である木材は腐りやすく当時の姿を保たまま現在まで残る例がほとんどないからです。



出典『発掘調査のてびき』2010 文化庁

湧別町生涯学習情報「湧く湧く」2022年6月号 No.149

編集発行…湧別町教育委員会 社会教育課 〒099-6404 北海道紋別郡湧別町栄町 219-1
<https://www.town.yubetsu.lg.jp/>

印刷…北湧印刷（湧別町緑町）発行…令和4年6月24日

記事へのお問い合わせは下記へ

* 社会教育課社会教育グループ…電話：01586-5-3132 FAX：01586-5-3710
メール：shakyo@town.yubetsu.lg.jp

* 湧別図書館…電話：01586-5-3122 FAX：01586-5-3256

* 中湧別図書館…電話：01586-2-3150 FAX：01586-2-3190

* ふるさと館 JRY…電話：01586-2-3000 FAX：01586-2-3200

※湧く湧くで紹介する事業の予定は、今後の社会情勢によっては、中止や延期となる場合もあります。ご了承ください。